

第 25 回 青少年のための科学の祭典 ・日立大会

出 展 案 内

- 1 出展案内を受け取った皆様へ
- 2 大会の概要
- 3 出展形式
- 4 募集ブース数
- 5 出展規定
- 6 出展申込み、詳細調査

1 出展案内を受け取った皆さまへ

2000 年 12 月、旧科学技術庁の委託事業「青少年のための科学の祭典・茨城大会 2000」が日立市において開催され、18,000 人の小中学生が科学の楽しさに目を輝かせました。その灯を絶やさないで、翌 2001 年に産声を上げた「青少年のための科学の祭典・日立大会」も、献身的な出展の先生方と毎年 3,000 人前後が訪れてくれる子どもたちに支えられ、令和元年まで連続 19 回を数えました。しかし、新型コロナウイルスの影響により第 20 回は WEB 開催に、翌年度の第 21 回は中止となりましたが、3 年振りの対面大会となった 2022 年度の第 22 回大会には、3,300 人を超える親子が科学を楽しむために戻って来てくれました。昨年度の第 24 回大会も 3,233 人の親子の来場がありました。

青少年のための科学の祭典・全国大会は、「今、とにかく実体験の場が消えている！科学の魅力が体験できる機会を」と訴えています。コロナ禍を越え、それらの必要性は、さらに増しているのではないのでしょうか。

子ども達が科学と自然に親しみ、身近に感じ、生涯にわたって関心を持ち続けるためには、時代が変わろうとも、子ども時代の五感を通じた体験活動が不可欠です。子ども時代の印象的な体験が、その子の興味関心を左右することを、私たち大人は経験的に感じています。日立大会実行委員会も、「実体験から得られる感動と発見が、その子の未来を拓く創造性の原動力につながる」と考えています。

この出展案内をお読みになられている皆様、私たちが子ども時代にときめいた素晴らしい自然科学体験を、時代と世代を越えて子どもたちにプレゼントいたしましょう！ 皆さんのお力で会場を丸一日、好奇心あふれる科学空間にし、子どもたちの心にいつか芽を出す科学の種を蒔こうではありませんか。

「楽しそう！」から「なぜ？」に、「なぜ？」から「そうか！」に。科学の祭典は、今年も科学好きの子ども裾野を広げたいと思います。

2 「日立大会」の概要

- (1) 名 称 第25回 青少年のための科学の祭典・日立大会
- (2) 日 時 令和7年11月23日（日） 午前9時30分 から 午後3時30分まで
- (3) 会 場 日立シビックセンターマールホールほか（JR日立駅から徒歩2分）
- (4) 入場料 無料
- (5) 対 象
 - ① 来場者 茨城県内の小中学生及びいわき市内の小学生
（当日の来場は、親子での来場が多数の見込み）
 - ② 出展者 県北を主とした小・中・高校、大学、企業 等
- (6) 来場者数 4,000人（令和6年度実績 3,233人）
- (7) 主催等
 - ① 主催 「青少年のための科学の祭典」日立大会実行委員会
 - ② 共催 （公財）日立市民科学文化財団、（公財）日本科学技術振興財団、
 - ③ 助成 子どもゆめ基金
（公財）東京応科科学技術振興財団
鈴縫工業(株)おひさまの恵みプロジェクト
げんでんふれあい財団
 - ④ 後援 ・茨城県教育委員会 ・茨城大学 ・茨城県高等学校教育研究会理化部
・茨城県高等学校教育研究会生物部 ・茨城県高等学校教育研究会地学部
・茨城県教育研究会理科教育研究部 ・(株)茨城放送 ・(株)茨城新聞社
・日立商工会議所 ・(株)日立製作所 ・日立市 ・日立市教育委員会
・日立市立小・中学校PTA連合会 ・(一社)茨城県子ども会育成連合会
・(株)JWAY
 - ⑤ 協賛、賛助 （令和6年度実績 56団体）
- (8) 実行委員会（23名）
 - 実行委員長 松本幸次（元日立市立助川中学校長）
 - 副実行委員長 萩谷 薫（元茨城県立高萩清松高等学校長）
作間 忍（元日立市教育部長）
佐川和人（日立市教育研究会・理科教育研究部長、日立市立大久保小学校長）
 - 委員 19名
 - 事務局 日立市教育委員会生涯学習課

3 出展形式

主会場であるマールホールは、「ブース形式」となりますが、シビックセンターギャラリー及び新都市広場は、必要な広さをエリア指定します。

スペース			什 器
マール ホール	2.7 型 3.6 型 4.5 型	間口：2.7m、3.6m、4.5m 奥行：いずれも 1.8m	テーブル(1.8m×0.45m)及 びイスは主催者で準備しま す。 ※必要数は後日調査します。
	その他	上記以外の形状も可能です。出展 エントリー後の詳細調査でご希望 ください。	
新都市広場 及び ギャラリー	出展に必要な広さを事務局が調整の上、エ リア指定をします。		

4 募集ブース数

50ブース程度 （令和6年度実績50ブース）

5 出展規定

（1）出展資格について（講師とアシスタント）

…… ブース運営上の責任から講師は大学生以上とします。高校生以下は、アシスタントとします。

（2）出展審査について

…… 出展詳細調査の回答内容で、安全性について審査を行います（6月下旬）。審査の結果によっては、内容の変更をお願いする場合がございます。

安全性の観点は、次のような項目が挙げられますが、安全な範囲と判断されれば規制の対象ではありません。

- ・ 強い酸やアルカリなどの危険な薬品を使用するもの
- ・ 強い光、大きな音、高い熱、強い匂い、大量の煙を伴うもの
- ・ 物理的、電気的な衝撃を伴うもの

（3）ブース運営の際の安全について

…… 多くの来場者と混雑が予想されます。管理下に置かれた学校での理科実験とは環境が異なりますので、安全管理には十分に配慮してください。

6月下旬の出展詳細調査で、使用火器・薬品・電気製品の詳細な調査をいたします。

（4）実験解説書について

…… 出展者及び来場者に配布するため、実験解説集を作成します。各出展につき1ページの原稿の執筆を、執筆要領とともに6月下旬にメールで依頼し、約1か月後に提出していただきます。

校正は設けず、原稿をそのまま印刷します。

(5) 材料費、謝金、交通費について

	金 額	お支払方法
材 料 費	当日の実験や工作で直接消費する材料についてお支払いします。 ＜子どもが作品を持ち帰る出展（工作系）＞ 上限 13,000 円 ＜子どもが作品を持ち帰らない出展（実験系）＞ 上限 8,000 円 ※材料の購入方法－講師の立替えで購入します。	当日、領収書と引き換えで現金でお支払いいたします。 欄外【重要】に注意！
謝 金	講師一人あたり 1,000 円をお支払いいたします。 ※上限 5,000 円（5 人分）	後日銀行振込となります。
交 通 費	代表講師のご自宅住所に応じて交通費をお支払いします。 ※自動車は原則 1 台のみ（2 台目は要連絡） ① 日立市内 支給はありません。 ② 隣接市町村 及び ひたちなか市、那珂市、北茨城市 一律 1,000 円 ③ ②以遠 ※上限 10,000 円 自動車：1 km 当たり 25 円（往復 2 倍）、高速代は実費 電 車：実費	同上 ※高速代は、大会後に往復の利用証明の提出を受けてから、交通費とともに振込となります。

- 【重要】** ① 領収書は、**明細付きレシート**で代替できます。
- ② 領収書の場合は、必ず**店舗発行の購入明細を添付して**、宛名は、「**青少年のための科学の祭典日立大会実行委員会**」としてください。
- ③ **通販のサイト（Amazon、楽天市場など）から発行される領収書は、支払者情報に実行委会以外（講師等）のお名前やご住所が記載され、実行委員会名で無いことから無効となります。** 通販で購入の際には、実行委員会名の領収書の発行について、可否を販売店にお確かめください。

いずれも不備がありますと助成団体の監査が通らないためにお支払いできません。

【材料の定義】 実験の実演に直接必要な素材や薬品等の消耗品、もしくは参加者が持ち帰る工作等の材料等となります。

なお、文具や用具（カッター、はさみ、ペン等）に対する支出は、助成団体から「本来は参加者が持参するもの」とみなされ、助成対象外となる可能性が高いことから、購入の際にはお手持ちのものを活用するなど、購入数を最小限にお願いいたします。

(6) 備品について

…… 原則として出展者に準備していただきます。必要に応じて、事務局から学校等に借用書の提出が可能です。

(7) 昼食について

…… ブースの運営に必要な人数分を主催者にて用意いたします。

(8) 保険について

…… 講師、アシスタント及び来場者全員について、傷害・賠償保険に加入します。

(9) その他の注意

…… 大会の会場内での政治的・思想的な主張等、子どもの科学体験に関係のない行為は固く禁止します。

6 出展申込み、詳細調査

(1) 申込み方法

…… 出展エントリーとして、お名前等の基本項目を下の申込みフォームからご入力ください。

6月下旬には、出展タイトルや出展概要、スタッフのお名前等、出展の詳細について、フォームへの入力依頼をメールでお知らせいたします。

<https://forms.gle/fT5Sg5VGy8Dfx1c48>



(2) 申込み〆切

…… 令和7年5月23日（金）

青少年のための科学の祭典・日立大会実行委員会

《問合せ先》

日立市教育委員会生涯学習課 科学の祭典担当

〒317-8601 日立市助川町 1-1-1

Tel (代) 0294-22-3111 Fax 0294-22-0465

Eメール saiten.hitachi@gmail.com

(毎日チェックしません。お急ぎの場合は、電話でお願い致します。)